



平成 19 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 オリンパス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 菊川 剛
 (コード番号 7733 東証・大証第 1 部)
問 合 せ 先 経理部長 川又 洋伸
 (TEL. 03-3340-2111(代))

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 7 月 30 日の第 1 四半期決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中間純利益
前回発表予想 (A)	533,000	50,000	39,000	23,000
当中間期実績 (B)	550,366	60,223	50,098	31,888
増減額 (B-A)	17,366	10,223	11,098	8,888
増 減 率	3.3	20.4	28.5	38.6
(ご参考) 前年中間期実績 (平成 19 年 3 月期)	484,681	42,133	31,534	18,794

2. 平成 20 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,160,000	120,000	94,000	55,000
今回修正予想 (B)	1,163,000	125,000	100,000	60,000
増減額 (B-A)	3,000	5,000	6,000	5,000
増 減 率	0.3	4.2	6.4	9.1
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	1,061,786	98,729	76,226	47,799

3. 修正の理由

(中間期)

売上高は、映像事業および医療事業を中心に順調に販売を伸ばしたことにより、前回発表予想を上回りました。また、損益面においても映像事業における売上拡大と在庫管理の徹底、医療事業における売上拡大等により、営業利益、経常利益、中間純利益ともに前回発表予想を上回りました。

(通期)

為替相場の動向および米国をはじめとする各国経済の先行きに不透明感は生じているものの、好調に推移した上半期の業績に加えて、映像事業および医療事業が引き続き堅調に推移する見込みであること等により、通期においても売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みです。

以 上

【注意事項】

上記の業績予想については、本資料の発表日現在の入手可能な情報に基づいています。将来に関する世界経済・競合状況・為替変動等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。